

グランプリ サントリーホールディングス株式会社 企業広告 素晴らしい過去になろう

このたびは、歴史と伝統のある「第52回フジサンケイグループ広告大賞」におきまして、栄えあるグランプリを頂戴し、誠にありがとうございます。フジサンケイグループの皆さまをはじめ、関係者の皆さまに厚く御礼申し上げます。

サントリーグループでは、2012年に国内清涼飲料業界で初めて100%リサイクル素材のペットボトルを導入したことを皮切りに、長年にわたって技術革新を進め、積極的に「ボトルtoボトル」水平リサイクルを実用化・推進してきました。

飲料会社として、「ペットボトルは適切に分別されることによって、何度も循環する資源である」ことを知ってもらい、一人でも多くの方に行動を起こすきっかけにしてほしい。その思いから、飲み終わった後の場面からストーリーが始まるCMにしました。“ペットボトルはゴミではなく資源”と意識を変えたい。飲み切って、キャップを外して、ラベルをはがして、回収ボックスへ。

それが、その先の良き未来につながる行動だと感じていただきたい。この思いを世の中の皆さまに届けるにはどうしたらいいかと考え、たどり着いたコミュニケーションです。

今回このような素晴らしい賞をいただくことができたのは、この思いが世の中の皆さまに届き、認めていただけたからではないかと思えます。この場を借りて、素晴らしい表現をしてくれたチームに感謝と敬意を表したいと思えます。

最後になりますが、フジサンケイグループ広告大賞のますますのご発展を心より祈念いたしまして、受賞の御礼とさせていただきます。

サントリーホールディングス株式会社
常務執行役員
コミュニケーションデザイン本部長

水谷 徹



メディアミックス部門グランプリ

サントリーホールディングス株式会社 企業広告 素晴らしい過去になろう

TV



フジテレビ 60秒×1

香取: ごちそうさま!

稲垣: ごちそうさま!

稲垣: 今日は、そのあとの話をします。

香取: 飲み終わった後のボトル、正しく捨てれば、
何度でも何度でも蘇る。

稲垣: 君たちは、ゴミじゃない。

香取: 資源だもんね。また会おうね。

T: 家でもね。

稲垣: また会おうね。

T: 外出先でもね。

稲垣&香取: おっ。

T: #素晴らしい過去になろう

稲垣・香取のOFF NA: 素晴らしい過去になろう。

T: ボトルは資源! サステナブルボトルへ

草薨: 助かるわ〜。

稲垣・草薨・香取のOFF NA:

ずっとずっと、水と生きる。サントリー。

T: ずっとずっと、水と生きる SUNTORY

正しく戻して
素晴らしい過去になろう。

ペット
ボトルは
ゴミじゃない。
資源なんだ。

いま、日本全国にいる
すべてのペットボトルたちへ。
カラになったら、また買って、
新しいペットボトルに
生まれ変わるんだ。
なんでもなんでも。
そう、きみたちはゴミじゃない。
未来に必要な資源なんだ。

回収 再利用 再資源化

ボトルは資源! サステナブルボトルへ

すずすと。
水と生きる **SUNTORY**

日本経済新聞 10月20日 15段

デジタルメディア



TikTok

制作者のこぼ



(つづく)
クリエイティブディレクター
東畑 幸多

いい未来を作ろう、では、正しいけど共感できない。

「#素晴らしい過去になろう」シリーズは、その壁を越えるための挑戦です。

今回のテーマは、水平リサイクル。正しく回収すれば、ペットボトルは、何度でもペットボトルに生まれ変わる。“ペットボトルは資源であって、ゴミではない”という認識に変えること。飲み切って、キャップを外して、ラベルをはがして、回収ボックスへ。それが、良き未来につながる行動だと感じてもらうこと。日常と“良き未来”をどう繋げるか、その難問を解く鍵がキャストイングでした。新しい地図の3人の強いタレント性と日常性の共存を起点に、TVCM・新聞・SNS・PR・イベントを駆使して、伝えるための「広告」ではなく、ささやかでも行動したくなる「運動」を作ることを目指しました。

使用媒体 ● フジテレビ

企画制作=サントリーホールディングス株式会社、株式会社電通、(つづく)、MR_DESIGN、株式会社サン・アド/クリエイティブ・ディレクター=岡ゆかり(株式会社サン・アド)/クリエイティブ・ディレクター&プランナー=東畑幸多((つづく))/アートディレクター&プランナー=佐野研二郎(MR_DESIGN)/コピーライター&プランナー=太田恵美(太田恵美事務所)/プランナー=水本晋平(株式会社電通)/アートディレクター=香取有美(MR_DESIGN)/プロデューサー=松本隆・野口要平・小島和俊(株式会社サン・アド)/プロダクションマネージャー=片山安弘・吉野暁・秋山日南子(株式会社サン・アド)/監督=牧鉄馬(株式会社ファンタジスタ)/撮影=内田将二(内田将二写真事務所)/照明=米井章文(フリーランス)/DIT=加地淳真(フリーランス)/美術=櫻田高史(フリーランス)/ロケコーディネーター=及川勇樹(有限会社チャンネル5)/シズル=埴日沙世(株式会社topup)/スタイリスト=細見佳代(ZEN creative)/ヘアメイク=金田朋子(STRIPE inc)・荒川英亮(ing)・石崎達也(june)/音楽=山田勝也(株式会社愛印)/カラリスト=ブランドン・チャベス(フリーランス)/オフライン編集=阿部直子(TIDE)/オンライン編集=清水六郎太(フリーランス)/ミキサー=増富和音(フリーランス)/アカウント・エグゼクティブ=水上悟志・阿部耕一郎・来栖由惟(株式会社電通)/キャストイング=切明畑力(株式会社電通キャストイングアンドエンタテインメント)/タレント=稲垣吾郎・草薨剛・香取慎吾(株式会社CULEN)/使用楽曲=曲名:また逢う日まで・作曲:筒美京平・作詞:阿久悠

使用媒体 ● 日本経済新聞

企画制作=サントリーホールディングス株式会社、株式会社電通、(つづく)、MR_DESIGN、株式会社サン・アド/クリエイティブ・ディレクター=岡ゆかり(株式会社サン・アド)/クリエイティブ・ディレクター&プランナー=東畑幸多((つづく))/アートディレクター&プランナー=佐野研二郎(MR_DESIGN)/コピーライター&プランナー=太田恵美(太田恵美事務所)/プランナー=水本晋平(株式会社電通)/アートディレクター=香取有美(MR_DESIGN)/撮影=市橋織江(市橋織江写真事務所)/撮影(キャップ)=星野尚彦(ホシノカメラ)/照明=崎本拓哉(フリーランス)/美術=長谷川功(株式会社Sequel)/レタッチャー=村山輝代(foton inc.)/プロデューサー=丸山博之(株式会社サン・アド)/スタイリスト=細見佳代(ZEN creative)/ヘアメイク=金田朋子(STRIPE inc)・荒川英亮(ing)・石崎達也(june)/アカウント・エグゼクティブ=水上悟志・阿部耕一郎・来栖由惟(株式会社電通)/キャストイング=切明畑力(株式会社電通キャストイングアンドエンタテインメント)/タレント=稲垣吾郎・草薨剛・香取慎吾(株式会社CULEN)

使用媒体 ● TikTok

企画制作=サントリーホールディングス株式会社、株式会社電通、(つづく)、MR_DESIGN、株式会社サン・アド/クリエイティブ・ディレクター=岡ゆかり(株式会社サン・アド)/クリエイティブ・ディレクター&プランナー=東畑幸多((つづく))/アートディレクター&プランナー=佐野研二郎(MR_DESIGN)/コピーライター&プランナー=太田恵美(太田恵美事務所)/プランナー=水本晋平(株式会社電通)/アートディレクター=香取有美(MR_DESIGN)/プロデューサー=松本隆・野口要平・小島和俊(株式会社サン・アド)/プロダクションマネージャー=片山安弘・吉野暁・秋山日南子(株式会社サン・アド)/監督=牧鉄馬(株式会社ファンタジスタ)/撮影=内田将二(内田将二写真事務所)/照明=米井章文(フリーランス)/DIT=加地淳真(フリーランス)/美術=櫻田高史(フリーランス)/シズル=埴日沙世(株式会社topup)/スタイリスト=細見佳代(ZEN creative)/ヘアメイク=金田朋子(STRIPE inc)・荒川英亮(ing)・石崎達也(june)/音楽=山田勝也(株式会社愛印)/カラリスト=ブランドン・チャベス(フリーランス)/オフライン編集=阿部直子(TIDE)/オンライン編集=清水六郎太(フリーランス)/ミキサー=増富和音(フリーランス)/振り付け=BOW(フリーランス)/アカウント・エグゼクティブ=水上悟志・阿部耕一郎・来栖由惟(株式会社電通)/キャストイング=切明畑力(株式会社電通キャストイングアンドエンタテインメント)/タレント=稲垣吾郎・草薨剛・香取慎吾(株式会社CULEN)